

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：創成工学デザインコース

学年：修士 1 年

留学先大学：Köln International School of Design

現在の学期：Summer Semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	15:00~17:00 SIP : Where Within mtg (6 月~7 月) (隔週)
火	11:00~13:00 SIP: Sculpture mtg (4 月~5 月) 15:00~17:00 SIP : Where Within mtg (6 月~7 月)
水	10:00~12:00 Unity 3D (4 月~5 月)
木	8:30~13:00 Gute Stube (4 月~7 月) 14:00~17:00 Music Stage Design (4 月~5 月)
金	15:00~17:00 SIP : Where Within mtg (6 月~7 月) (隔週)
土・日	

履修科目や近況について

【Study】

履修科目は私の学びたい分野であるメディアアート、音楽や楽器を理由にそれぞれ選択しました。また私が KISD を選んだ一番の理由である、Nina Juric 教授の授業を履修するでしたが、授業開始一週間前の注意事項を読み履修を取り消しました。その授業の名前は VVVV と言い、私の興味分野である Audio Visual を学べる授業でした。またそれは Short Term Project という最も優先度の高い短期授業に分類され、Short Term Project を取っている期間(約 1.5 週間)は他の全ての授業や予定を休まなければならないというものでした。私はその期間中に行政手続きがあったため、履修を辞退しました。

SIP: Sculpture は学生だけで進める Self-Initiated Project に分類されます。彫刻やインスタレーションを通じた「生態系の繋がり」の表現を試みる Project です。自分の興味分野をそのコンセプトと交わらせ、その上で特にどんなメッセージを伝えたいのかを意識してアイデアを考えました。週に 1 回の mtg でプロトタイプとコンセプトと共にメンバーにプレゼンし、フィードバックを貰いました。最終回は学内の大きな教室を丸一日貸し切って、展示会を開きました。

SIP: Where Within は学生だけで進める Self-Initiated Project に分類されます。 ビジュアル作品やインスタレーションを通じた「詩」の表現を試みる Project です。自分の興味分野をそのコンセプトと交わせ、その上で特にどんなメッセージを伝えたいのかを意識してアイデアを考えました。週に 2 回の mtg でプロトタイプとコンセプトと共にメンバーにプレゼンし、フィードバックを貰いました。最終回は KISD から徒歩 5 分の 674FM というラジオセンターを丸一日貸し切って、展示会を開きました。最初、詩は英語で統一しようということになっていました。私は、言語の違いとそれが生む性格の違いこそが、私たちの詩を面白くすると思っていたので「いや、母国語で詩を書いて展示すべきだ」と何回も主張しました。展示会は各言語で発表することになり、オーディエンスも私たちも納得のいく結果を迎えました。とにかくはっきりと意見を言って、それを何回も言う図々しさが必要だと感じました。

Music Stage Design ではケルンの音楽イベントの会場デザインをしました。ケルンで活動するミュージシャンからライブのコンセプトを伝えられ、それに合うようなデコレーションを考えました。授業は 15 人ほどの学生からなり、最初のブレインストーミングからアイデアを絞るまでの過程が最も苦労しました。一人一人のアイデアが非常に個性的で、かえってまとめるのが難しかったです。最終的にはコンセプトに沿ったデコレーションを完成させ、お客さんやミュージシャンから「Alles Gut, Danke Schön」という言葉をいただきました。本当に嬉しかったです。

Gute Stube は KISD の学内にあるカフェの名前で、履修者はそこで毎週 5 時間のシフトに入り働きます。私のシフトは木曜午前中で、コーヒーを欲する学生が集中して来る時間帯なので本当に忙しかったです。そのおかげでカプチーノを作るのが上手くなりました。カフェには誰でも繋いで良いスピーカーがあり、私はスピッツとジブリをよく流していました。

【Life】

5 月は守破離(ヨーロッパの日本人留学生在自分の専攻分野に関しての作品を展示、又はワークショップを開くイベント。日独ベルリンセンターで行われた。)というイベントに、SIP Sculpture で出展したインスタレーションを展示しました。私の作品はアコースティックギターと、繋げたら 9m になる塩化ビニルパイプで構成されているので、それをケルンからベルリンまで(東京から大阪までの距離と同じくらい)持っていくのが本当に大変でした。

ケルンは本当に良い街です。川や木々が喧騒を追い払って、時間がゆっくりと流れて、ビールを飲みながら本を読んで。また日本との景観法の違いなのか、ドイツでは街中や電車内の広告が非常に少なく住んでいるだけで街並みを楽しめるような作りになっています。またケルンは、ヨーロッパを周遊するには非常に良いところに位置しているのでとにかく旅行をしていました。また 9 月には Madrid で自分が個人的に作っている音楽の MV が展示されるので Madrid に行きます。ついでに Porto にも行こうと思います。また私がお世話になっているケルンの音楽スタジオにて、エンジニアが「ドイツ、特にケルンではドラマー不足が深刻化しているんだよう」と仰っていました。誕生月の 6 月にはキャンプをしました。楽しかったです。友達は皆最高です。とにかく友達と旅行をしていたので、平日や何もない日はとにかく自炊をして、一日 7eur ほどで三食を済ませていました。スーパーは REWE か Lidl がおすすめです。また思っていた以上に皆日本文化が好きです。私の経験から、ジブリと黒澤明と村上春樹が特に人気です。Netflix で、日本では見られないジブリ作品がドイツではなぜか全作品観られます。最近ジブリを復習しています。私は三島由紀夫の大ファンで、Düsseldorf に行った際は「真夏の死」を買いました。20eur もかかりました。ラーメンは大体 15eur です。また、毎日英語しか使わないので本当に日本語が下手になります。



キャンプの様子

海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：創成工学デザインコース

学年：修士 1 年

留学先大学：Köln International School of Design

現在の学期：Winter Semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	No Time is Now – Type'n'Tech Design Lab 10:00~16:00 (14 th ~ 24 th Oct)
火	No Time is Now – Type'n'Tech Design Lab 10:00~16:00 (14 th ~ 24 th Oct) 10:00~16:00 (27 th Oct ~20 th Nov)
水	No Time is Now – Type'n'Tech Design Lab 10:00~16:00 (14 th ~ 24 th Oct)
木	No Time is Now – Type'n'Tech Design Lab 10:00~16:00 (14 th ~ 24 th Oct) 10:00~16:00 (27 th Oct ~20 th Nov)
金	No Time is Now – Type'n'Tech Design Lab 10:00~16:00 (14 th ~ 24 th Oct)
土・日	

履修科目や近況について

【Study】

No Time is Now – Type'n'Tech Design Lab

では、「時間」という概念を非線形で同時的な現象として捉え直すことに取り組んでいます。従来の時計やタイマーの枠を超え、タイポグラフィやインタラクティブメディアを通して「今この瞬間（Nowness）」を可視化するデザインを実験的に探っています。センサーやリアルタイムデータを用いた試作を通じて、時間が単なる数値ではなく、変化し、呼吸し、生きているように感じられる瞬間があります。授業を通じて、時間を「測る」ものから「体験する」ものへと捉え直す視点が少しずつ身についてきました。まだ制作の途中ではありますが、デジタルと物質のあいだで時間の新しい表現を模索する過程がとても刺激的です。

【Life】

10月18日にオランダのアインホーヘン(Eindhoven)で行われた Dutch Design Week というイベントに参加しました。前学期で同じ KISD の留学生だったオランダ人の友達とそこで合流し、一緒にイベントを回りました。

ドイツで一番苦しいことは、間違いなく冬の天気です。

ドイツは9月から急激に寒くなり、街ゆく人はほとんど厚着をするようになります。毎日一日中曇りなので、いわゆる冬季うつになります。私は、9月初めの2週間ほどは軽いうつ状態でした、毎朝外に出て空を見上げても陽射しの兆し一つありません。ドラッグストア(ドイツでは dm というドラッグストアが有名です)で、ビタミン D を買って毎日朝に飲み、稀に陽が現れる数十分は外に出て紫外線を浴びるようにしていました。非常に寒いので外に出たくなくなりますが、それでも外出しランニングをしたりジムに行ったり、友達とパーティに行ったりして身体を動かすようにしていました。

これからドイツに渡航し、冬を経験する方は「ビタミン D の摂取」と「外に出て運動をする」習慣を意識して生活すると良いと思います。



Dutch Design Week の様子